

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和元年度）2019

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	1 1	2 7	水	8 : 30	1 2 : 0 0	五味ヶ谷市民の森	9名
活動名称	五味ヶ谷市民の森・栄小5年生 特別授業					報告者：吉井 優	

1、 活動目的：栄小学校より特別授業「森と竹林の学校」の依頼があり、5年生約60名が五味ヶ谷市民の森に来訪し、自然体験授業を行った。五味ヶ谷市民の森を故郷の森として、次世代に残してもらおうきっかけになってほしい。

2、＜活動内容ほか＞

- 8：30 スタッフ集合 栄小学習会の内容説明 竹細工広場の準備と、ハンモック13張をセットし、子供たちの到着を待った。
- 9：15 栄小5年生到着 里山クラブスタッフ紹介とスケジュール発表
- 9：20 1組は、竹林に移動し、竹のあれこれと、竹林整備についての説明を聞くその後、竹林の竹を切り、竹細工体験をおこなう。  
2組は、雑木林にとどまり、刈り払い機による下草刈り見学。 なめこ、南天、タラの芽の様子を学び、森の恵みは捕りつくすと森の恵みを継続的に得ることができなくなることを学んだ。 残った時間はハンモックを楽しむ。
- 10：10 休憩・トイレタイム
- 10：20 1組と2組が交代しそれぞれ竹細工体験 森の恵み体験を行う。
- 11：10 授業終了、竹細工広場の片付け、ハンモックの折り畳みを手つだい終了
- 11：20 全て終了 最後の挨拶の後学校に帰る。終了後スタッフでなめこを山分け。

3、評価： 初めての栄小授業だったが、事前打ち合わせもあり、つつがなく終えることができた。 校長先生も参加し、好評であった。子供たちもおおむね好評価の様で、夢中でハンモックで遊び、自分で切った竹細工を大事に持ち帰っていった。

4、課題： 久しぶりに里山クラブメンバーでハンモックを張ったが、ロープを固く結んだため、ほどけず苦労した。 5年生はかなり重く、ハンモックがすぐに下がり地面に着きそうで頻りに調整した。何回かロープが外れハンモックから落下する事態が発生し、途中から揺らす遊びを控えてもらった。

<里山参加会員>吉井、佐野、小沼、小澤、小澤弘、柳川、石川、松井、風祭

<活動写真>

児童の写真を公開することを拒否する父兄の意見を聞き入れ、栄小学校の方針で、写真公開しないとのことで写真は無し。